

保存版

ごみハンドブック

出し方、分け方 早わかり



明石市

この冊子は、古紙含有率40%の再生紙を使用しています。 R40



明石市のごみ処理と資源回収

ごみハンドブック

出し方、分け方 早わかり

もくじ

●ごみ出しマナー.....	3
●ごみの出し方、分け方.....	5
●燃やせるごみの出し方.....	6
●燃やせないごみの出し方.....	7
●資源ごみの出し方.....	8
●空き缶の出し方.....	9
●空きびんの出し方.....	10
●ペットボトルの出し方.....	11
●「資源ごみ」と呼ばれる資源.....	13
●粗大ごみの出し方.....	14
●明石市が収集できないもの.....	15
●ごみの減量・再資源化と助成・一斉清掃.....	16
●ごみ処理と資源回収の現状.....	17



ごみ出しマナー

ごみ出しマナー

「決められたものを、決められた方法で、決められた日に、決められた場所に出す」のがごみ出しマナーの原則です。それが正しく守られていないというのが現状です。

収集作業中のケガや事故に直接結びつきますので、必ずマナーを守って下さい!

汚水などの飛散

- 収集車がごみ袋をプレスした時に、中身が飛び散り、**汚水、油、汚物、灰**などを頭からかぶる、目に入るという事がある。
 - 台所ごみ類…水気をよく切ってから出す。
 - 食用油……廃油処理剤で固めるか、布・紙にしみこませてから出す。
 - 紙おむつ……汚物を取り除いてから出す。
 - 灰……水を含ませてから袋に入れ、片手でらくに持てるぐらいの重さで出す。



刃物などによるケガ

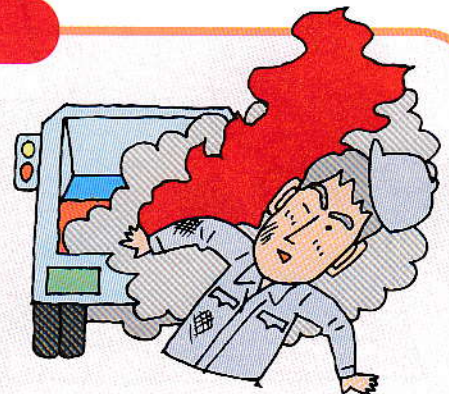
- 割れた**ガラス**や**カミソリ**の刃などで手足を切る。
 - 割れた**ガラス**・包丁・カミソリやカッターナイフの刃…新聞紙などで包み「危険」などと書き込んでから出す。
- 竹串**が手に刺さり、化膿して手が腫れ上がる。
 - 竹串**・トゲのある草木…小さく折ってから新聞紙などに包んで出す。



竹串などで負傷したりすると、そこから細菌がはいり、化膿したりします。

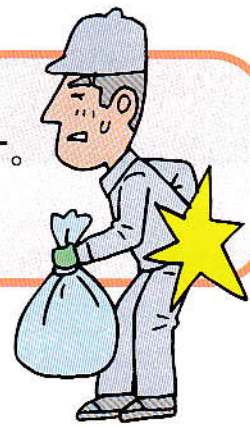
爆発事故

- スプレー缶**が爆発し、大やけどを負ったり、収集車そのものが炎上するという被害。
 - カセット式の**ガスボンベ**、**スプレー缶**…使い切って、屋外で穴を空けてから出す。
 - 石油ストーブ**…灯油と乾電池は必ず抜いてから出す。
 - ガスコンロ**…乾電池を必ず取りはずしてから出す。
 - 使い捨て**ライター**…ガスを使い切ってから出す。

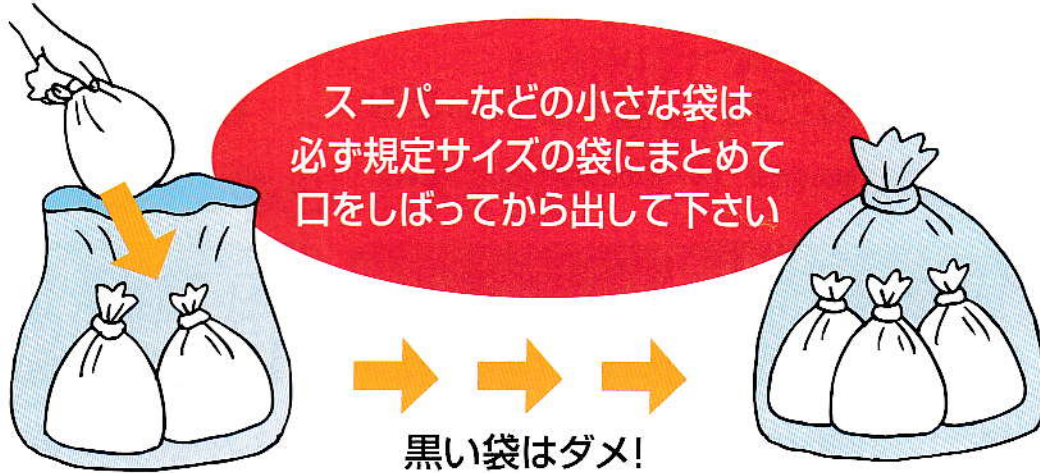


腰痛

- 規定外のごみ袋(大きすぎる袋)だと、**重さで腰を痛める**ことがあります。
- 規定サイズのごみ袋…中の見える45ℓ入り(650mm×800mm)の袋



ごみ袋について



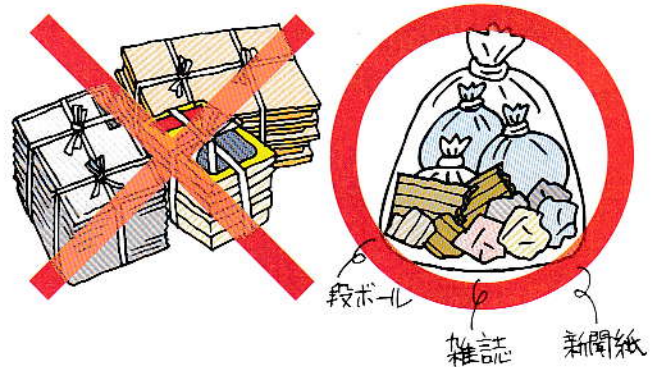
●規定サイズの袋でお願いするのは?

収集車へのごみの積み込み作業は、ごみ袋の結び目を手でつかんで行います。小さな袋では、結び目をつかみにくく、竹串や割れガラスなどで収集作業中によくケガをします。

●中の見える袋でお願いするのは?

中の見えない袋(黒い袋など)では、袋の中の危険物を見分けられません。また分別も徹底できませんので、中の見える袋を使用して下さい。

新聞・雑誌・段ボール等は地域の集団回収に出すことが原則となっていますが、集団回収の行われていないところについては少量ずつ袋に入れて出すようにして下さい。明石市では粗大ごみ以外は**袋収集**となっていますので、袋に入っていないものについては収集できませんので、よろしくお願い致します。



みなさんが何気なく出しているごみが、収集作業中の事故やケガを招いています。ごみ出しマナーを守っていただくことで事故は大幅に減少します。しっかり守って頂けるようにお願いします。

マナーが守られず、事故およびケガの原因となるごみ袋については収集できません!



ごみの出し方、分け方



ごみは、「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」、「粗大ごみ」と、「資源ごみ（空き缶・空きびん・ペットボトル）」の4種類に分別して、ごみステーションに出して下さい。

ごみ

燃やせるごみ

燃やせないごみ

粗大ごみ

中が見える無色または、ブルー系のごみ袋で出して下さい。

資源ごみ

空き缶

空きびん

ペットボトル

中が見える無色または、ブルー系のごみ袋で一緒に出して下さい。

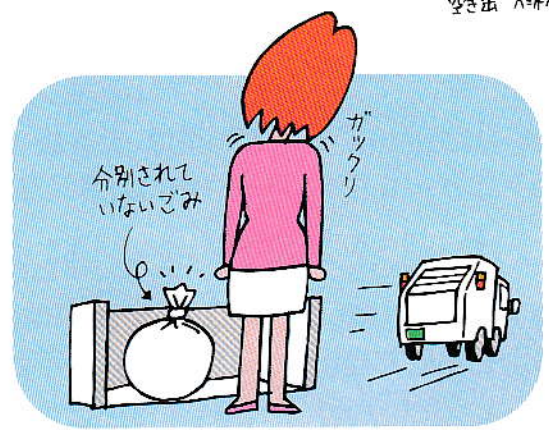
中がわかりやすい袋で... 黒い袋はダメ!



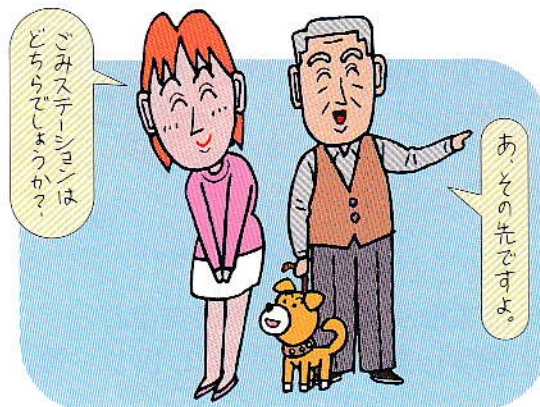
分け方と出し方



●ごみは前日に出さないで、**収集日の朝8時まで**に出して下さい。



●**分別されていないごみは、収集しませんので、出された方は必ずお持ち帰り下さい。**



●転入された方で、ごみステーションの位置が分からないときは、ごみの種類ごとに異なりますので、自治会の役員さんか近所の方にお尋ね下さい。



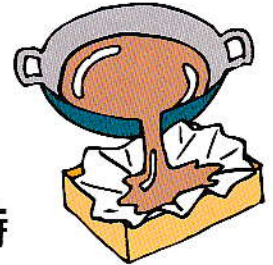
●ごみステーションの管理は自治会でっておりますので、ごみを出される方は、清掃などの管理にご協力下さい。



燃やせるごみの出し方

- 燃やせるごみの収集は**週2回**です。
- **中の見える無色またはブルー系の袋**にごみを入れ、口をしっかりとくくって出して下さい。
(片手でらくにもてる大きさ、重さに)
- 台所ごみ類は**水気をよく切って**から出して下さい。
- 食用廃油は、**廃油処理剤で固める**か、または**紙や布にしみこませて**から出して下さい。
- 紙おむつは、**汚物を取り除いて**から出して下さい。
- 焼却灰は**水を含ませて**から袋に入れ、片手でらくに持てるぐらいの重さで出して下さい。
- 竹串は**小さく折って**から新聞紙等に**包んで**出して下さい。
- ふとん、カーペット、ぬいぐるみなど、ごみ袋(45ℓ・650mm×800mm)に入らない大きさのものは粗大ごみの日に出して下さい。
- 使い捨てライターは、**中のガスを使い切って**から出して下さい。
- 燃やせるごみの中に、びん、缶、せとものなどの**燃やせないものを一緒に混ぜて出さないで**下さい。

台所ごみは
水気をよく切って



水をふくませてから

燃やせるごみ

燃やせるごみの種類

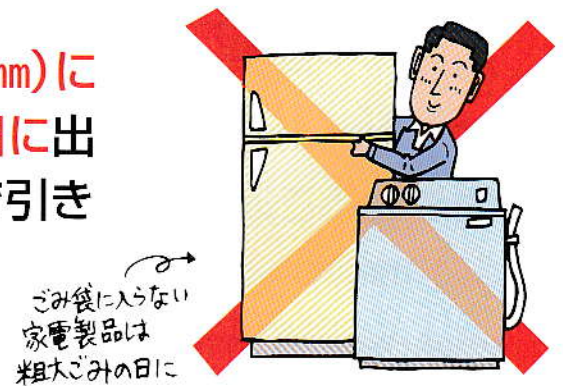
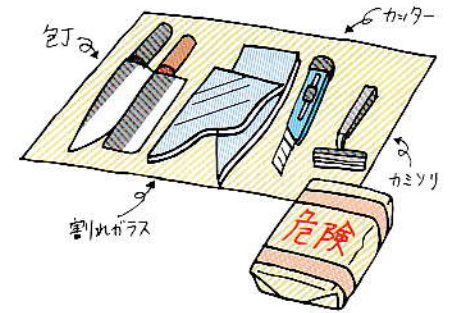
(赤字は平成11年6月から)

台所ごみ	料理くず、残飯、果物くず、茶殻、卵パック・弁当容器、食料品用のパック、卵の殻、貝殻空箱等の包装材、魚や肉のトレイ類・食用油、プラスチックのコップ・おわん、まな板、しょうゆさし、すりこぎなどの木製品、ポリ容器・プラスチックの台所用品
紙くず・ビニール類 プラスチック類	ビニール類、ラップ、テーブルクロス、紙おむつ、ビデオテープ ファミコンカセット、レコード盤、下敷、風呂マット、たわし、スポンジ、洗面器 使い捨てライター、フロッピーディスク、歯磨チューブ容器、ごみ袋に入る波板など
皮製品類・ゴム類 布類・履物類	革靴、カバン、ランドセル、グローブ、ベルト等の皮製品、自転車のチューブ、ゴムひも ぬいぐるみ、座布団、毛布、足元マット、枕、掛布団、スリッパ、運動靴、長靴、下駄など
玩具類・その他	木製・プラスチック製のおもちゃ、直径5cm以下で長さ50cm程度に切った小枝、厚さ5cm以下で50cm程度に壊した少量の木材、発泡スチロール、焼却灰、使い捨てカイロ



燃やせないごみの出し方

- 中の見える無色またはブルー系の袋にごみを入れ、口をしっかりとくって出して下さい。
(片手でらくにもてる大きさ、重さで)
- スプレー缶・カセット式ガスボンベなどは使い切って、必ず火気のない換気のよいところで穴をあけてから出して下さい。
- ペンキや殺虫剤などの容器は中身を必ず取り除いてから出して下さい。
- 包丁・カミソリ・カッターナイフの刃、割れた板ガラスなどは新聞紙などで包み、危険と書いてから出して下さい。
- 家電製品で、ごみ袋(45ℓ・650mm×800mm)に入らない大きさのものは、粗大ごみの日に出して下さい。(できるだけ販売店などで引き取ってもらうようにして下さい。)



燃やせないごみの種類

陶器・ガラス類	茶碗や湯呑、植木鉢、置物、化粧品や薬などの容器、電球 窓ガラス、鏡などの板ガラス類、ガラス細工、ガラスコップなど
金属類	鍋、やかん、調理用品、スプレー缶、カセット式ガスボンベ、スプーン、はさみ ペンチなどの工具、てんぷらガード、レンジ敷き、カミソリ ペンキや殺虫剤などの容器など
小型家電品 その他	ラジカセ、ラジオ、ドライヤー、シェイバー、ファミコン機、ポット、扇風機 電気ストーブ、炊飯器、トースター、掃除機など



資源ごみの出し方

(空き缶、空きびん、ペットボトル)

- 資源ごみは空き缶、空きびんです。
ペットボトルは平成11年6月から資源ごみとして出して下さい。
- 資源ごみ(空き缶、空きびん、ペットボトル)は、中の見える無色またはブルー系の袋と一緒に入れ、必ず口をしぼって出して下さい。
(黒い袋では出さないでください。)



- 中の入っているものは、取り除き、洗ってから出して下さい。
(中身が残っていると大量に集まる処分場では異臭がします。
また、たばこなど異物がはっていると再生処理に支障をきたします。)
- カセット式ガスボンベなど危険物が入っていると収集時や破砕施設で爆発・火災事故の原因となり、収集職員がケガをしたり、施設が破損したりします。

資源ごみ
空き缶



空き缶の出し方

- 中身を取り除いて下さい。
缶の中身やたばこの吸い殻などは必ず取り除いて下さい。
中身の入ったままでは絶対に出さないで下さい。
- 軽くすすいで下さい。
最後まで飲んだと思っても、少しの中身は残っています。
大量の空き缶などが集まると異臭がします。
必ずすすいでから出して下さい。



- ジュース、ビール、ミルク、菓子、缶詰などの飲食物用の空き缶の
みを出して下さい。
(その他の空き缶については、燃やせないごみの日に出して下さい。)

資源ごみとして出せるもの

- ビール、ジュース、ミルク、
お菓子、缶詰



資源ごみとして出せないもの

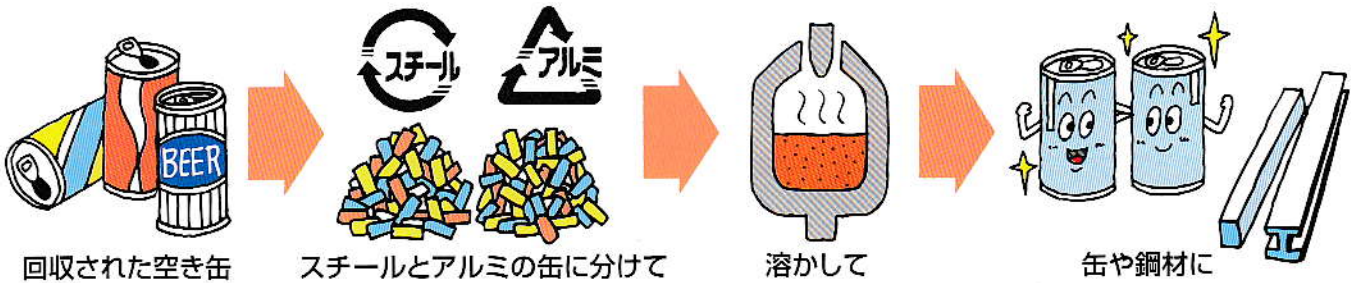
- スプレー缶、カセット式ガスボンベ
ペンキの空き缶



空き缶のリサイクル

私たちはジュースやコーヒー、ビールなどの缶飲料を毎日のように飲んでいま
す。その缶の消費は、たいへんな勢いで増えていますが、鉄、アルミの原料は
日本ではほとんど取れない資源です。

缶をリサイクルすることによって貴重な資源をむだにしなくて済みます。



空き缶のリサイクル率

スチール缶

平成8年には、生産量142万2千トンに対して
110万トンが資源化され、資源化率は77.3%に
なっています。再生に必要なエネルギーは、鉄
鉱石から新たに作る場合の35%ですみます。



アルミ缶

平成8年には、生産量27万1千トンに対して19
万トンが資源化され、資源化率は70.2%になっ
ています。再生に必要なエネルギーは、ボーキ
サイトから新たに作る場合の3%で済みます。
節約されたエネルギーはアルミ缶1個で40W
の電球1個を半日の間
つける電力に
匹敵します。

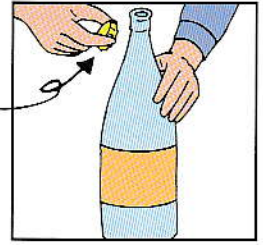




空きびんの出し方

- ふたは取りはずして出して下さい。
ふた、キャップ、せんなどは必ず取り除いて下さい。
どうしても取れないものはそのまま出して下さい。
(取りはずしたキャップは燃やせないごみとして出して下さい。)

キャップは
燃やせない
ごみに



- 中身を出して水で軽くすすいでから
出して下さい。

- 生きびん(酒、ビール、しょうゆ、牛乳
等のびん)は販売店へ返して下さい。



- 耐熱ガラスや蛍光灯、電球、板ガラスなどは異質のガラスです。
これらが混ざると溶鉱炉の中のガラスがすべて使えなくなってしまう
います。選別は手作業も多く危険ですから、分別にご協力お願いし
ます。

空きびん

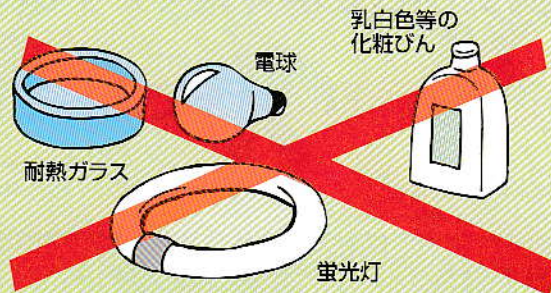
資源ごみとして出せるもの

- 各種透明・色付のびんなど、割れた生きびん



資源ごみとして出せないもの

- 耐熱ガラス、電球、蛍光灯、板ガラス、鏡など



空きびんのリサイクル

ガラスびんは昔から私たちが使ってきた容器でリサイクルもされてきました。最近では缶、紙パックやペットボトルなどが普及し、生産量は減少していますが、100%リサイクルできるガラスびんをむだにしないようにしましょう。

ガラスびんには「リターナブルびん」と、「ワンウェイびん」の2つがあります。

リターナブルびん(生きびん)

ビールびんや一升びんのように洗浄して繰り返し使用できるびんで「**生きびん**」ともいわれています。ビールの大びんで12回程度使用され、回収率は99%とほとんど再利用されています。

ワンウェイびん

その名前のとおり一度だけ使用した後はカレット(ガラスくず)としてガラスびんなどの原料となり、リサイクルされます。ガラス生産量の55.6%程のカレットが使用されています。



ペットボトルの出し方

※平成11年6月から資源ごみとして出して下さい。

●リサイクルマークがラベル部分やボトルの底に付いているペットボトル(飲料用、しょうゆ、本みりん、酒類)だけを資源ごみとして出して下さい。



●ふた、キャップなどは取りはずして出して下さい。(取りはずしたキャップは燃やせないごみとして出して下さい。しょうゆのボトルの中蓋など、取りはずしの難しいものはそのまま出して下さい。)

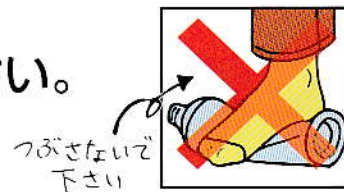
キャップは
燃やせない
ごみに



●中身を出して水で軽くすすいでから出して下さい。



●つぶさず原形のままで出して下さい。



資源ごみとして出せるもの

●飲料用、しょうゆ、本みりん、酒類



使用後に食用油や洗剤などを詰め替えて使用したペットボトルは出さないで下さい。

資源ごみとして出せないもの

●ソース、シャンプー、化粧品、食用油



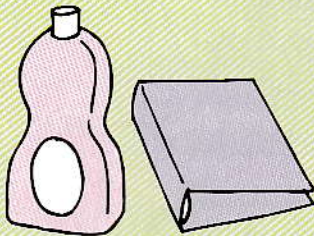
ペットボトルのリサイクル

ペットボトル（PETボトル）はポリエチレンテレフタレートの頭文字から名付けられています。ポリエチレンテレフタレートは石油を原料とし、そこから繊維としてワイシャツやブラウスが作られ、フィルムとしてビデオのテープなどに使われます。それをふくらませたものがペットボトルで、年間20万3000トン生産されています。回収されたペットボトルは粉碎され、フレークやペレットに処理され、ワイシャツや作業着、トレーや衝撃材、洗剤ボトルにリサイクルされています。

生まれ変わるペットボトル

成形品

洗剤ボトル、文具など



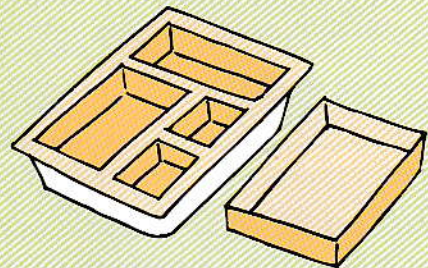
繊維製品

ユニホーム、軍手など



包装材料

プリスターパック、中仕切りなど



回収されたペットボトル10本で1着分のユニフォームに生まれ変わります。

ごみ減量のためのリサイクルの心得10ヶ条



1 過剰包装は控えましょう。使い捨て商品はごみを増やすもと。



2 集団回収への協力をお願いします。



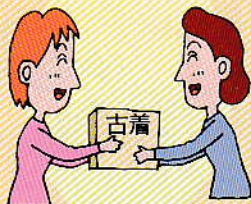
3 混ぜればごみ、分ければ資源。分別がリサイクルの大原則。



4 「自分ひとりだけなら構わない」というところがごみを増やすもと。



5 エコマークのついたものや、再商品化されたものを使うようにしましょう。



6 誰か使えないか、何かに使えないか。捨てる前に考えてみてください。



7 使えるものは最後まで使うように心がけましょう。



8 分別するときは、回収する人の気持ちになって下さい。



9 ごみを出すときは細かい分別を忘れずに行ってください。



10 「もったいない」という気持ちでものを大切にしてください。



「資源ごみ」と呼ばれる資源

空き缶、空きびん、ペットボトルは分別されリサイクルされることにより、貴重な資源となり、私たちの環境を守ることにもなります。

リサイクルをすすめると…

ごみの量が減る

毎日の生活から出されるごみの中には缶、びん、ペットボトルなどリサイクルできるものが多く含まれています。リサイクルを進めればそれだけごみの発生量も減り、焼却や埋立てするごみの量を減らすことができ、埋立地の寿命も長くなります。



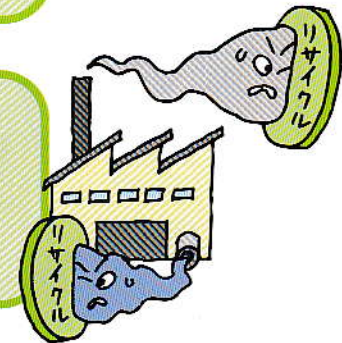
エネルギーを節約できる

リサイクル原料から製品などを生産すると、鉄鉱石などから製品を生産するのに比較して、エネルギーを大幅に節約することができます。エネルギーが節約できることは、貴重な石油などを使わないだけでなく、エネルギーの消費にともなって発生する二酸化炭素の発生量も減らすことができ、地球温暖化の防止にもなります。



汚染物質が減る

リサイクルがすすむと、工場でのエネルギー使用量や水使用量が減るので、工場から出される大気汚染物質や水質汚濁物質を減らすことができます。



限りある資源を有効に利用できる

地球上の資源には限りがあります。限られた資源をどう有効に使うかを考えることが大切です。資源のリサイクルは、鉄鉱石やボーキサイト(アルミの原料)の有効利用に、紙や木材は大切な森林や熱帯雨林を守ることに なります。天然資源の採取量が減れば、地域の自然環境も保全することになります。





粗大ごみの出し方

- 収集回数は年4回です。

自治会単位で収集し、個人の申込みによる収集はできません。
収集日はその都度自治会を通じてお知らせします。



- 家具、建具類の**ガラスは外して**から出して下さい。



- 石油ストーブの**灯油と乾電池は**抜き取ってから出して下さい。



- 物干しなど長いものは、**1mくらいに折って**、ひもでしばって下さい。



- ふとんはたたんで**しっかりひもで**くってから出して下さい。

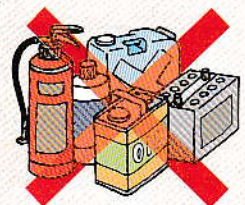
- 家電製品で、ごみ袋(45ℓ・650mm×800mm)に入る大きさのものは燃やせないごみの収集日に出して下さい。

粗大ごみ

こういうものは粗大ごみに出せません。

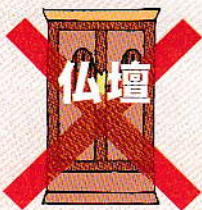


- 特に大きなもの(150×150cm以上)、重いものは(50kg以上)は出さないで下さい。



- 単車(ミニバイクを含む)、農機具、古タイヤ置などは出さないで下さい。

- 危険物(中身の残ったカセット式ガスボンベおよびスプレー缶、廃油、農薬、消火器、バッテリー、灯油、ペンキなどの残った缶)は出さないで下さい。



- 事業活動にともなう廃棄物(電器店、飲食店、衣料品店、医療機関、事務所などから出るごみ)は出さないで下さい。





収集できないごみ

★ルールを守らず不法投棄をすると罰せられます!

明石市が収集できないもの (ごみステーションに出せないごみ)

●事業活動にともなうごみ

各種店舗、会社、事業所などからでるごみや農機具、漁具などは自己処理することが、法律で義務づけられています。



●一時に多量に出るごみ

引っ越しや大掃除、および大規模なマンションの管理などにより一度に大量に出てきたごみ

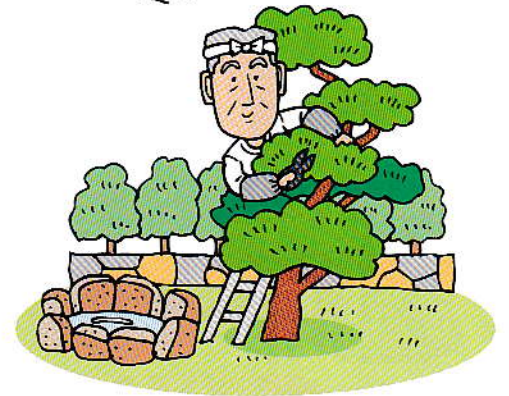


●危険物

ガソリン、灯油、ガスボンベ、消火器、バッテリーなど

●業者請負にともなうごみ

増改築、植木剪定、水洗工事などにより出てきたごみ



●収集、運搬が困難なごみ

オートバイ(ミニバイクを含む)、自動車、自動車のタイヤ、ピアノなど

収集できないごみ

主な処理相談窓口

品目	処理相談窓口	連絡先
事業活動にともなうごみ	明石廃棄物処理業協同組合 明石市環境事業所 大久保清掃工場	922-8345 935-2995
一時多量ごみ(引っ越しごみなど)	明石廃棄物処理業協同組合 明石市環境事業所 大久保清掃工場	922-8345 935-2995
ガソリン、灯油、バッテリー	購入された販売店	
乾電池	購入された販売店	
ニカド電池	ニカド電池リサイクル協力店 (店頭に黄色の取扱表示板あり)	
ガスボンベ	兵庫県LPガス防災協会	361-8068
消火器	明石市消防本部予防課	918-5272
軽自動車、オートバイ	(社)全日本軽自動車協会連合会	927-7701
自動車	日本自動車販売協会連合会	441-1501
タイヤ	兵庫県タイヤリサイクル連絡協議会	651-8711



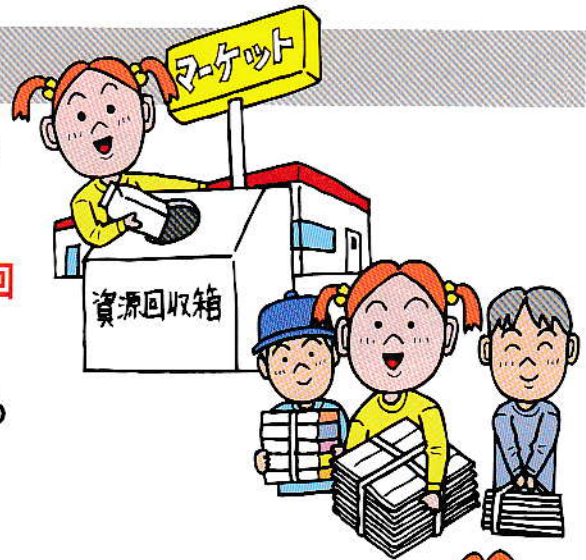
ごみの減量・再資源化と助成・一斉清掃

再資源化の方法

積極的な再資源化として、次のふたつの方法があります。

1. スーパーなどが店頭で設置している**資源回収箱**に入れて下さい。
2. 地域の子ども会や自治会などが行っている**集団回収**に出して下さい。

●お問い合わせ：環境管理課 918-5029



資源集団回収団体助成

ごみの減量と資源の有効利用を図るために、市内の各種団体が実施する古紙、空き缶、空きびんなどの資源集団回収活動に対して、回収量に応じた団体助成金を交付しています。

●お問い合わせ：環境管理課 918-5029



ごみの減量・再資源化

生ごみ堆肥化容器購入助成

家庭生ごみの減量と資源の有効利用を図るために、申請により家庭生ごみ堆肥化容器の購入助成をしています。なお、2種類の容器について1世帯に各々2基まで助成金を交付しています。

●お問い合わせ：環境管理課 918-5029



コンポスト容器

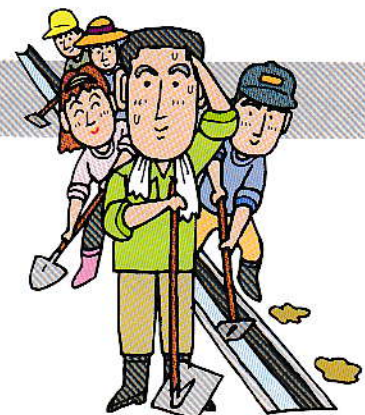


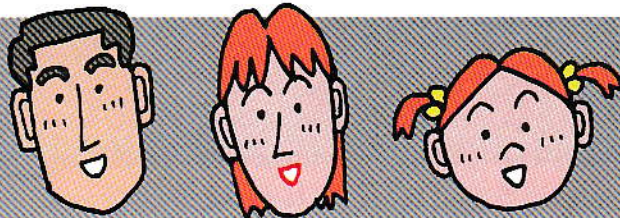
ボカシあえ容器

屋外一斉清掃

自治会による屋外一斉清掃で出された土砂、ヘドロ、雑草、木の枝、空き缶などの収集処理を行っています。

●お問い合わせ：環境第2課 935-3021





増え続けるごみと、その対策

ごみ処理にともなう最終処分地（埋立地）の不足や限りある地球資源の有効利用が言われる中、明石市では、ごみの減量と再資源化を図るため、主にふたつの施策を進めています。ひとつは**ごみの分別収集と収集後の資源化**、もうひとつは子ども会など各種団体による**資源集団回収**の促進です。

ごみの減量と再資源化を推進

ごみの分別収集

- 燃やせるごみ
- 燃やせないごみ
- 粗大ごみ
- 資源ごみ
(空き缶・空きびん・ペットボトル)

資源の集団回収

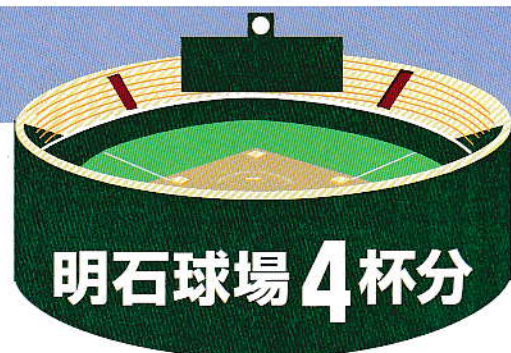
- 雑誌
- 新聞紙
- 段ボール
- 牛乳パック
- 空き缶
- 空きびん
- 古布
- 金属

ごみの分別収集では、ごみを**燃やせるごみ・燃やせないごみ・粗大ごみ・資源ごみ**（空き缶、空きびん、ペットボトル）の4種類に分けて、粗大ごみ以外は、ごみステーションに出していただくことにより、ごみ処理の効率化と資源回収の推進を図っています。

※平成11年6月からペットボトルの分別収集を実施予定

ごみの総量

このように分別して出される家庭ごみの総量は平成9年度実績で75,200トンにも達しており、さらに各種店舗や事業所から持ち込まれる事業系廃棄物の約66,800トンをあわせると1年間に
出されるごみの総量は約142,000トンにもなります。



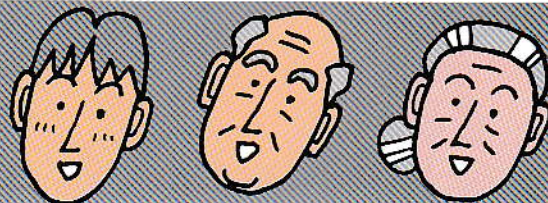
明石球場 4杯分

1年間に
出されるごみの総量は…

約142,000t

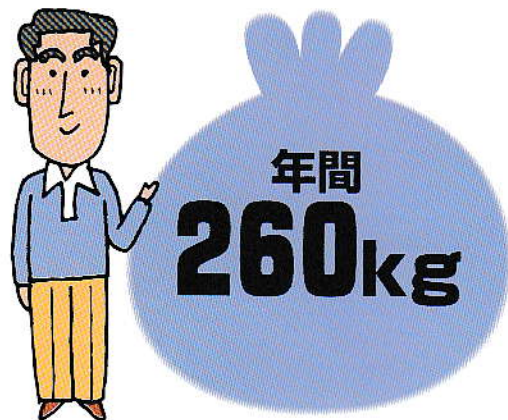
●平成9年度実績

源回収の現状

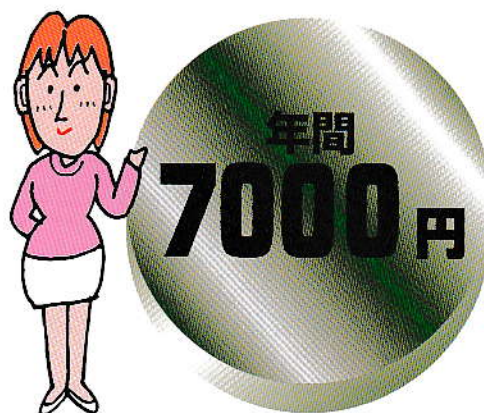


1人あたりのごみ量とごみ処理費用

1人あたりのごみ量



1人あたりのごみ処理費用



家庭ごみの総量を住民数で割った、一人あたりのごみ量は年間約260kgになり、また一人あたりが負担しているごみ処理費用は年間約7,000円にもなります。しかも、ごみの量は年々増える傾向にあり、それにともないごみ処理費用も増加の一途です。

ごみの現状

資源回収率

資源ごみから回収された資源

約**4,300t**

集団回収された資源

約**10,400t**

1年間に回収された資源回収総量

約**14,700t**

資源回収率

17%

家庭から1年間に排出されたごみの総量

約**85,600t**

約4,300トンの資源（空き缶、空きびん）を回収し、再資源化しています。さらに、子ども会など各種団体による資源集団回収分約10,400トンをあわせると、明石市で資源回収総量は年間約14,700トンとなり、家庭ごみにおける資源回収率は約17%となっています。今後も、容器包装リサイクル法に基づく分別収集を進めることにより、再資源化・ごみ減量化を図っていく必要があります。



ごみや環境に関するテレホンガイド

まずはじめにダイヤル…**078-918-8000**

【ごみ等に関するコード表】

家庭ごみの出し方	400
事業所ごみの出し方	401
大久保清掃工場へのごみの直接搬入	402
し尿の汲取	403
浄化槽の清掃および維持管理と設置	404

集団回収活動の助成	405
生ごみの堆肥化(コンポスト)容器購入助成	406

【環境保全】

公害の届け出の必要な工場	420
--------------	-----

ご利用方法

●電話機から

(携帯電話・PHSからでもご利用いただけます。)

コード表より、聞きたい情報のメニューを選びます。

078-918-8000へ電話します。

案内にしたがって、最初に「0」をダイヤルします。

上記の3ケタのコードをダイヤルします。

●コードがわからない場合は、順に情報メニューとコードを案内しますので、知りたい情報のところでそのコードをダイヤルしてください。

指定した情報が音声で案内されます。

- 他の情報を聞くときは、続けてコードをダイヤルしてください。(音声案内中でも可能です。)
- 1回の通話で5項目まで聞くことができます。

●FAXから

(受話器付きのFAX機からご利用ください。)

コード表より、聞きたい情報のメニューを選びます。

078-918-8000へ電話します。

案内にしたがって、最初に「0」をダイヤルします。

●コードがわからない場合は「9」をダイヤルするとコード表が取り出せます。

上記の3ケタのコードをダイヤルし、さらに「0」をダイヤルします。

FAXの送信ボタンを押し、受話器を置いてFAXに届けられる情報をお待ちください。

お問い合わせは…

明石市環境部環境事業所
☎078-935-3021(環境第2課)